ポム・ド・パン

2020.1
Vol. 31

障害者支援施設ウインドヒル 〒761-0450 香川県高松市三谷町3851番地 TEL 050(3734)6707 FAX 087(888)4278
グループホーム風見の家 〒761-0450 香川県高松市三谷町3890番地1 TEL・FAX 087(888)2557 管理者 松原 正子

発　行／社会福祉法人ポム・ド・パン
発行日／2020年1月31日

高松市長訪問

2019 年 10 月 10 日、高松市大西市長様が来訪されました。大西市長様より、激励のあたたかいお言葉と、記念品をいただきました。ささやかなお礼の気持ちとして、利用者の皆さんから事前に練習した「ふるさと」の合唱を披露させていただきました。利用者・職員共に、今回のご訪問を励みに今後とも一層頑張ってまいります。大西市長様、ありがとうございました。

ポム・ド・パンの理念

障害があっても、誰からも愛される人に成長できるように、丁寧に寄り添って関わります。
障害があっても、正しいことを根気よく伝えることにより、何歳になっても成長することを信じます。
障害があっても、できることが増えるように、様々なことを獲得できるように、一貫性をもって、継続して支援します。
障害があっても、その方の得意なことを、大好きなことを見つけ、これを通して、生活基盤を作ります。

第14回 地域とのつどい開催

2019年11月17日（日）に第14回となる、地域とのつどいが開催されました。当日はたくさんのお客様にご来場いただき、今年も盛大なイベントとなりました。ご協力、ご協賛いただいた全ての皆様に、改めて感謝を申し上げます。

様々なバザー店、食バザー店が出店してくださり、大盛況でした。

三木先生による独唱。今回は特別に奥様のユリ様にもご参加いただき、美しい歌声を披露してくださいました。

クイズラリー答え合わせ後の抽選発表。豪華な景品に大盛り上がりでした。

地元三谷コミュニティセンターハワイアンダンス同好会様による演舞披露。美しい演舞に皆さん見入っていました。

自民党衆議院議員であり、当法人後援会会長平井様と共に。バザー店で素敵な似顔絵を描いていただきました。

施設見学ツアー。居住棟、作業棟、ウォーキングコースなど26名の方が参加されました。

プログラム

10：00～　セレモニー
10：25～　一緒と歌おう　三木先生と水上さん
11：00～　バザー＆イベント
12：00～　三木先生独唱
12：30～　ハワイアンダンス演舞
13：00～　施設見学ツアー

来場された方へ今年のおみやげ

すべて利用者・職員の手作りの品です。

地域とのつながり

9/25

秋の交通安全街頭キャンペーン

GH 風見の家の利用者と共に、レインボーロードハローズ店前で、秋の全国交通安全街頭キャンペーンに参加。社会貢献の一環として、地域の方々と共に啓発活動をする良い機会でした。シートベルト着用などのプラカードを持ち、ドライバーさん達に交通安全を呼びかけました。

生活支援員　平山　　学

11/1～11/3

三谷文化祭（芸能発表・作品展示）

利用者の作った作品を展示しました。芸能発表では、ジンギスカンと USA のダンスを鳴子を使って披露！フレッシュクラブでの練習の積み重ねで上手に生き生きと披露することができました！また、来られていた方にも鳴子を持って貰い一緒に踊り、お客さんと共に楽しめました♪

生活支援員　田中　美穂

三谷地区民生委員と法人の交流について

今期より、三谷地区民生委員様より当法人と交流会を実施し、繋がっていきたいとご提案がありました。まずは、当法人の行事に参加し交流を深めていくことや、法人見学会を実施を計画中であり、障害を地域の方々に知っていただき、その先に関心を持ってもらい、理解を深めることを目的として取り組んでいく予定です。

清掃ボランティア活動

月に 1 回、地元の三渓小学校と、三谷八幡宮で活動しています。ウインドヒルの利用者と、風見の家の利用者が一生懸命取り組んでいます。

2018年より実施

【香川県自閉症協会主催「自閉症・発達障害」子育て相談会】

9/3、12/7

昨年 12 月の相談会に、2 歳児のお母さんが来られました。その方が、最後に涙ぐみながら「今日、ここに来て本当に良かった。専門家じゃない、同じ立場の人（親）と話ができて、とても気持ちが楽になった。」と言われました。これこそ、この相談会の目指すところです。2020 年も引き続き年 3 回の実施予定です。

香川県自閉症協会理事　藤田美代子

ご興味がありましたら、お気軽にお問い合わせください。
障害者支援施設ウインドヒル
087-888-4277

【ウインドヒル、風見の家 主な行事】

9/19,20 (木)(金)

遠足　とべ動物園 瀬戸大橋記念公園

9 月の遠足は、親子で参加するとべ動物園と瀬戸大橋記念公園でした。のんびり散策したり、景色を眺めたり、楽しめました。

統括主任　佐々木敏宏

12/4 (水)

木下大サーカス

8 年ぶりに香川県で開催された木下大サーカスを鑑賞。目の前で行われたパフォーマンスは圧巻の迫力でした。

生活支援員　道倉　寛史

クリスマス会

12/20 (金)

保護者の方や外部講師の方々に参加していただき、毎年恒例のユニット発表会で盛り上がりました。レクリエーションを一緒に楽しみ、おいしいケーキを食べ、楽しい時間を過ごしました。保護者会より、利用者・職員へプレゼントを頂き、ありがとうございました。

主任生活支援員　鎌田泰明

ルーヴさんのクリスマスケーキ

保護者会よりクリスマスプレゼントをいただきました。

ユニット発表会

2018年11月にポム･ド･パンに仲間入りしたヤギのクララ。トナカイに変身し、参加しました。

健康診断

利用者の年齢も35才、40才以上となると健康診断の項目も増えて、若干時間を要するようになりました。特に心電図は初めての利用者には抵抗があるようでした。健康診断のデータを参考に日頃からの健康管理に役立てたいと思います。

主任看護師　金川　恵子

11/1(金)

インフルエンザ予防接種

今シーズンは流行が早めにきているとのことで、医療機関より例年よりも早めのワクチン接種を勧められ、11/12に実施しました。インフルエンザの罹患率は職員の方が高く、施設への持ち込みが一番に懸念されるところです。

主任看護師　金川恵子

11/12(火)

香川県障害者芸術祭

11/5(火)

今年は、瀬戸内芸術祭秋会期に合わせ、サンポート高松で展示が行われました。県内の障害を持った方の作品が数多く展示され、栄えある実行委員長賞を頂きました。高松市のアートリンク事業の積み重ねの成果とも言えると思います。これからも沢山の作品作りに関わっていきたいと思います。

主任生活支援員　和田真由美

初詣(屋島大宮八幡宮/三谷八幡宮)

屋島大宮八幡宮と三谷八幡宮の2箇所に分かれて参拝しました。丁寧に御手水で手を清めたり、宮司さんの言葉をよく聞き、落ち着いて神事を受けました。

主任生活支援員　村川　文生

1/8,9,10
(水)(木)(金)

ウインドヒルに見学に来られました

特別支援保育担当者 実地研修（講師：松原管理者）

（感想 一部抜粋）

●障害者も同じ人間であり、基本的生活習慣の自立が必要。

●作業用の軍手を履くのもできるように根気よく関わっていくという話を聞き、職員の方が利用者としっかりと向き合い、日々積み重ねてきたことが今の利用者の方々の姿につながっていることが分かった。

●障害があるからできない、これでいいという中途半端さが本人の獲得を妨げているという話もあり、関わる側の心構えが重要だと感じた。

香川こだま学園

ウインドヒル見学をとおして

11月19日に当園に通われている4名の保護者の方と一緒に見学をさせて頂きました。施設長をはじめ、自閉症協会の先輩の方々には、「思いやりネットワーク」を通して、幼い子どもさんを育てながら方向性を模索しておられる保護者の方々に多くの助言や経験談などを頂くとともに、温かく見守って下さいまして本当にありがとうございます。

久し振りにお会いする利用者の方々に、小さい頃の面影を探しながらの嬉しいひと時でした。小さい頃走り回っていた姿、声かけをどうやったら理解できるのか保護者の方と一緒に悩んでいたことなど、今の姿からは想像も出来なかったことを思い出します。利用者の方々が穏やかな表情で落ち着いてお仕事や作業に取り組む姿は、日々の支援を丁寧に積み重ねている証であると思います。ウインドヒルでの大人の支援の在り方は、これから育っていく子ども達の幼児期からの支援の在り方についても大きなモデルとなることと思われますので、これからもご指導をよろしくお願い申し上げます。

香川こだま学園　高橋伴子

香川県知的障害者福祉協会 入所施設部会（第4、5回）

みくに園

支援センターまるやま

【出張報告】

全日本自閉症支援協会全国大会（埼玉県）

全日本自閉症支援協会全国大会（埼玉県）　11/7～8

熱心な自閉症支援の発表を聞き、刺激を頂きました。その一方で、台風被害を受けた「けやきの郷」の報告から聞く、子らの「軽んじられる存在」という現実。対岸の火事ではなく、親として改めて考えさせられた大会でした。　保護者　田岡　恭子

- 地域栄養改善活動従事者研修
- 令和元年度中堅職員研修会
- 全国知的障害福祉関係職員研究大会（鹿児島）
- 特定給食施設等従事者研修会
- リスクマネージャー養成研修（東京）
- 障害者支援施設等研修会
- 安全管理者講習会
- 四国地区福祉協会第2回部会代表者会議（高知）
- 障害者支援施設全国大会（新潟）
- 九州・山口・四国自閉症施設協議会職員研修（山口）

【 職 員 研 修 】

消防避難訓練 9/13(金)

高松南消防署立ち会いのもと実施し、職員の避難の呼びかけにスムーズに集合・移動・待機ができました。消防署員からも落ち着いて待てていたことも褒めて頂き、毎月実施の経験が生かされ、成長を感じました。

生活支援員　吉本　唯人

危機管理について 9/24(火)

危機管理研修では、「違法性阻却事由について…正当防衛」「暴漢対処時の連携」「刺す又を使用し離脱の実技」の研修を実施しました。不測の事態が発生した時は「必ず一人では対応しない。大声で応援を呼ぶ。複数で冷静に対応する。職員間の連携」が一番大切な事と再確認、認識しました。今回の研修で学んだことを今後、現場で活かして利用者、職員の安全を第一に考え、何が一番大切なのか？を常に頭に入れ利用者が安心して過ごせるように努めていきたいと思いました。

主任生活支援員　松田　仁美

感染予防 (高松市保健所 感染対策室) 10/21(月)

外部講師をお招きしたことで、知らなかった感染症のお話も聞くことができ、非常に為になりました。集団生活で特に重要な事は、インフルエンザや感染性胃腸炎への予防です。特徴や正しい手洗い、吐物処理の方法等を再確認し、まずは自ら持ち込まない、万が一施設内で発生した際は正しく対応できるよう努めたいと思います。

主任栄養士　堀　仁美

障害者と薬物について 11/14(木)

自閉症に効く特効薬はなく対症療法しかないこと。そのお薬も服用してみないと効果は分からないことなど、毎回お聞きしていることですが、それだけ自閉症の方の服薬調整は難しいことなんだと思います。私達職員は、日常生活の行動の変化など適切な情報を医師に提供していかなければと思いました。

主任看護師　金川　恵子

保　護　者　会

「安全運転講習会」に参加して 9/13(金)

私達保護者の大半は車の運転は必須です。でも心身の衰えを日々感じていると思います。高齢ドライバーの事故は明日は我が身です。この講習会で反射神経の測定結果に一喜一憂し、初対面のお父さん達とも会話が弾み、楽しく有意義な会でありました。

保護者　岩部　和子

「親なきあと」勉強会に参加して 11/1(金)

今回、親なき後の研修会に参加し「生命保険信託」という言葉を初めて知りました。これまではお金をどう残すかという事ばかり考えていましたが、この研修で残すだけではなく渡し方の大切さを学びました。我が子の将来の幸せを守れる対策を、今から少しずつでも考えていきたいと思います。

保護者　石田　真一

ご寄付をいただきました。

～暖かなお気持ち～
ありがとうございました。
今後ともよろしくお願いします。

後援会 様 より

ロールスクリーン
事務所受付窓に設置しました。

ピクチャーレール
研修棟に設置しました。利用者の写真等の展示に使用しています。

ユニットカーテン
ユニットリビングの窓、４ヶ所に、各６ユニットそれぞれ色の違う カーテンを計 24 枚頂きました。平成 16 年開所時より一新しました。

香川県共同募金会 様 より

タンドミキサー、ステンレスボウル
利用者の方と一緒にパンやお菓子作りに活用しています。

株式会社 橋輝 様 より

手袋、帽子
クリスマスプレゼントとして、利用者の皆さんが使用しています。

社会福祉法人ポム･ド･パン後援会会員

敬称略・順不同

●令和１年度団体会員　令和１年9月1日～令和1年12月31日

●令和１年度個人会員　令和１年9月1日～令和１年12月31日

梶原　由紀子　大谷　幸義　宮本　健子　横田　忠　谷川　由紀

令和１年９月１日～令和１年 12 月 31 日現在、以上の方々に継続及び新規にご入会頂きました。
令和２年１月１日以降にご入会の方々のお名前は次回の会報に掲載させて頂きます。本当にありがとうございました。

社会福祉法人ポム・ド・パン後援会のご案内

社会福祉法人ポム･ド･パン後援会は、当法人が運営する障害者支援施設「ウインドヒル」とグループホーム「風見の家」をサポートしています。今後長期にわたり、利用者一人ひとりを大切にした理想的な療育を行い、施設の整備を継続的に発展させてゆくには、より多くの方々のご支援を必要としております。
何卒、私達の趣旨をご理解いただき「社会福祉法人ポム･ド･パン後援会」にご入会下さいますようにお願い申し上げます。
[年　会　費] 個人会員　一口 3,000 円　　団体会員　一口 10,000 円
[ご入金方法] 郵便振替　口座番号 01690-3-74305　口座名称 社会福祉法人ポム・ド・パン後援会

あたたかいご支援、本当にありがとうございました

社会福祉法人ポム・ド・パンのホームページです。
当法人からのお知らせやウインドヒルでの取り組みなどを随時更新していますので、是非ご覧ください。
スマートホンでは、右の QR コードから読み取れます。　アドレス：http://www.pomme-de-pin.or.jp/

社会福祉法人ポム･ド･パン

編 集 後 記

松ぼっくりのポムです。

令和２年初の会報発行となります。クララ（ヤギ）が当法人に来て１年が経ちました。人では転がりそうな斜面でもスイスイ動いて草を食べ、環境整備として頼もしい存在です。しかし、お茶の葉や桜の木の幹まで食べてしまうので、油断はできません。また、クリスマス会ではトナカイ役に挑戦し盛り上げてくれ、皆さんよい思い出になったと思います。

松ぼっくりのパンです。